

報道関係各位

株式会社オリエンタルコンサルタンツ
代表取締役社長 野崎 秀則

豊田市内で次世代モビリティの走行実験を実施

株式会社オリエンタルコンサルタンツ(代表取締役社長:野崎秀則)は、次世代モビリティの一つである電動キックボードが本格的に運用された際の自動車、二輪車、自転車等との道路空間配分の在り方を検討するため、豊田市内において「次世代モビリティ(電動キックボード*)の走行実験」を実施しました。

※電動キックボードは、「Rimo 沖繩」に貸与頂きました。

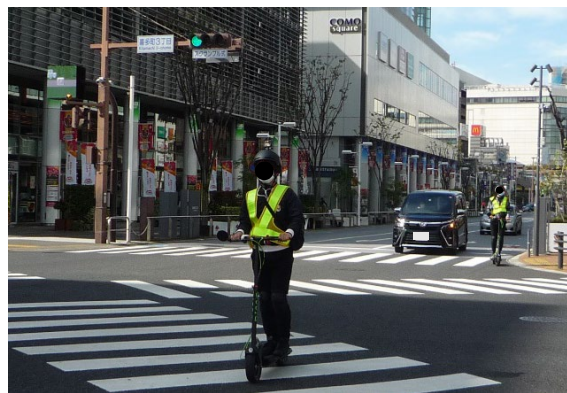
電動キックボード等の次世代モビリティは、誰もが安全かつ気軽に利用できるモビリティとして活用が期待されており、警察庁が設置する「多様な交通主体の交通ルール等のあり方に関する有識者検討会」において2021年4月15日に次世代モビリティの交通ルールに関する中間報告が発表されました。

これに対して、当社では、豊田市や名古屋工業大学の協力を得て、上記の交通ルールの検討状況を踏まえつつ、誰もが安全に走行できる道路空間の在り方について検討を行うために走行実験を実施しました。走行実験では、モニターに電動キックボードで走行していただき安全性、走行性の評価に関するアンケート調査、電動キックボード走行時における自動車等への影響を分析するための交通状況観測調査を行いました。

モニターのアンケート調査によると、市街地を走行した際には「路上駐車による走行の阻害」、郊外の幹線道路を走行した際には「走行できる道路幅や路面の凹凸への不安感」等の意見がありました。

今後は、次世代モビリティが本格的に導入された際にも、誰もが安全に走行できる道路空間の創出に貢献するため、名古屋工業大学大学院工学研究科社会工学専攻鈴木准教授と連携し、走行実験データを詳細に分析し学会等で発表してまいります。

【試走実験の状況(2021年10月28日(木))】



＜本資料に関するお問い合わせ先＞

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

TEL : 03-6311-7551 FAX : 03-6311-8011

URL : <https://www.oriconsul.com/>

統括本部 宮内、丸山